大胆に祈る ネヘミヤ 2:1-8

私たちには悲しい状況がやってくることがある。心配事が多いと私たちの表情も悲しげになる。ネヘミヤもそうであった。エルサレムの現状はネヘミヤの精神状態に大きな影響を与えた。王もそれに気付き、それは心に悲しみがあるに違いない、と言った。

そうしてネヘミヤはエルサレムに戻ることになったわけだが、今日はそれに至るまでのペルシヤの王とのやりとりから学んでみよう。

1. あなたの願いを聞いていただこう。

王から心のうちを聞かれてすぐに、ネヘミヤは天の神に祈ったと 聖書は記している。神がどう答えられたのかは正確にはわからな いが、ネヘミヤはペルシヤの王に答える前にまず主なる神に願い 求めた。

- a. 大胆に
- b. 勇敢に
- c. 正直に
- 2. 答えを持っておられる主を求める

ネヘミヤはペルシヤの王からのみ答えをもらったかのように見えるかもしれないが、ネヘミヤはそのようには考えなかった。彼は背後に神が働かれていることを知っていた。

- a. 神はいつも働いておられる ひと時も休むことなく。
- b. ネヘミヤはペルシヤの王に敬意を表していたが、本当の権威 を持つお方を知っていた。
- 3. ネヘミヤはエルサレムに行くための準備をした。
 - a. 奇蹟は自然のもの(この世のもの)と超自然的なもの(神の領域のもの)が混じり合っていた。
 - b. 手紙はこの世に必然的なものだった。
 - c. 神が扉を開いてくださったのは神の奇蹟であった。

ネヘミヤはエルサレムの城壁が完全に荒廃したという知らせを聞いて悲しんだ。彼は城壁を再建しに行きたかったがペルシヤの王に仕えているという大きな責務があった。ここで神が奇跡的な方法で介入してくださった。ネヘミヤは自然の世界と超自然的な世界の両方で行動した。私たちは時として神は超自然的な領域でのみ働かれると思うかもしれないが、そうではない。

大胆に祈る ネヘミヤ 2:1-8

私たちには悲しい状況がやってくることがある。心配事が多いと私たちの表情も悲しげになる。ネヘミヤもそうであった。エルサレムの現状はネヘミヤの精神状態に大きな影響を与えた。王もそれに気付き、それは心に悲しみがあるに違いない、と言った。

そうしてネヘミヤはエルサレムに戻ることになったわけだが、今日はそれに至るまでのペルシヤの王とのやりとりから学んでみよう。

1. あなたの願いを聞いていただこう。

王から心のうちを聞かれてすぐに、ネヘミヤは天の神に祈ったと 聖書は記している。神がどう答えられたのかは正確にはわからな いが、ネヘミヤはペルシヤの王に答える前にまず主なる神に願い 求めた。

- a. 大胆に
- b. 勇敢に
- c. 正直に
- 2. 答えを持っておられる主を求める

ネヘミヤはペルシヤの王からのみ答えをもらったかのように見えるかもしれないが、ネヘミヤはそのようには考えなかった。彼は背後に神が働かれていることを知っていた。

- a. 神はいつも働いておられる ひと時も休むことなく。
- b. ネヘミヤはペルシヤの王に敬意を表していたが、本当の権威 を持つお方を知っていた。
- 3. ネヘミヤはエルサレムに行くための準備をした。
 - a. 奇蹟は自然のもの(この世のもの)と超自然的なもの(神の領域のもの)が混じり合っていた。
 - b. 手紙はこの世に必然的なものだった。
 - c. 神が扉を開いてくださったのは神の奇蹟であった。

ネヘミヤはエルサレムの城壁が完全に荒廃したという知らせを聞いて悲しんだ。彼は城壁を再建しに行きたかったがペルシヤの王に仕えているという大きな責務があった。ここで神が奇跡的な方法で介入してくださった。ネヘミヤは自然の世界と超自然的な世界の両方で行動した。私たちは時として神は超自然的な領域でのみ働かれると思うかもしれないが、そうではない。